



誰もが「自分らしく」生きられる社会へ ～SOGIの多様性を考える～

2023年6月「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」(理解増進法)が施行されました。この法律が目指すSOGI(性的指向及びジェンダーアイデンティティ)の多様性が尊重される社会について考えましょう。

ソジ ◇SOGIってなに?

性的指向を示す「Sexual Orientation」と性自認を示す「Gender Identity」の頭文字をとった略称です。SOGIは身体的な性と共に人間の性を構成する要素であり、誰もが持っているものです。

SOGIを表す主な言葉の一般的な意味合い

SOに関する言葉 恋愛感情又は性的感情の対象となる性別についての指向	L	レズビアン	同性に惹かれる女性
	G	ゲイ	同性に惹かれる男性
	B	バイセクシュアル	両性に惹かれる人
	A	アセクシュアル	どのような性にも惹かれない人
	H	ヘテロセクシュアル	異性に惹かれる人
GIに関する言葉 自己の属する性別についての認識に関するその同一性の有無又は程度に係る意識	T	トランスジェンダー	出生時に判断された性別とジェンダー・アイデンティティが一致しない人
	C	シスジェンダー	出生時に判断された性別とジェンダー・アイデンティティが一致している人
SOGIの両方	Q	クエスチョニング	性のあり方が定まっていない人または定めていない人



※SOGIのあり方は多様であり、必ずしも表中の分類に限られるものではありません。また、この表では一般的な意味合いを紹介しています。異なる説明の仕方がなされることもあります。LGBTQという言葉では一部分しか表せないため、SOGIで性のあり方をとらえることが多くなっています。

ソジ ◇SOGIの多様性が尊重される社会ってどういうこと?

性的マイノリティの方は外見で判断がつかないことが多く、「身边にいない」「会ったことがない」と思っている方も多いでしょう。しかし、さまざまな調査から人口の約5~8%は性的マイノリティであると推定されています。日本ではAB型が約10%、左利きの人も約10%とされており、ほぼ同じくらい性的マイノリティの方がいるのです。

当事者の方々は社会の無理解や偏見などからくる、いじめや差別を恐れて、家族や友人、知人にも伝えることができず、周りもその存在に気づきにくくことから、「いない」ものとされ続けているのです。

理解増進法は、そうした状況を踏まえ、SOGIは誰もが持っているもので、そのあり方は人それぞれで異なり多様であることを、私たち一人ひとりが理解し、お互いのSOGIを自然に受け入れ、相互に等しくかけがえのない個人として尊重し合える共生社会の実現を目指しています。



◇私たちができることは?

正しい知識を身につけ、偏見や思い込みをなくそう!

SOGIに関する十分な知識がないと、偏見や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)を持つてしまうことがあります。

カミングアウトを受けたら…

性の多様性について、未だ社会の理解が進んでいない中で、性的マイノリティの人がカミングアウト(打ち明ける)することは勇気がいることです。もしあなたがカミングアウトを受けたら、あなたを信頼して打ち明けてくれたことを十分に考えましょう。

阪神等10市1町共通啓発ロゴ



アウティングは絶対にしない!

本人の同意なく、その人のSOGIに関する情報を第三者に伝えることをアウティング(暴露)といいます。アウティングは重大な人権侵害です。絶対にしないよう十分に注意しましょう。

カミングアウトを強要しない!

カミングアウトをするか・しないかは本人が、自分の意思で決めることで、誰に対しても、カミングアウトを強要することがあつてはなりません。

アライ(Ally)とは、正しくはストレートアライ(Straight Ally)と言います。自分は性的マイノリティの当事者ではないけれど性的マイノリティの人たちの活動を理解し、支援する人たちのことを言います。